

平成21年度（2009年度）日本留学試験

日本語

(120分)

I 試験全体に関する注意

1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
2. この問題冊子を持ち帰ることはできません。

II 問題冊子に関する注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
3. 問題は、記述・読解・聴解・聴読解の四つの領域に分かれています。各領域の問題は、以下のページにあります。

領域	ページ
記述	1～3
読解	5～26
聴解	27～30
聴読解	31～53

4. 各領域の解答は、係員の指示にしたがって始めてください。指示されていない領域の問題を解答してはいけません。
5. 足りないページがあったら手をあげて知らせてください。
6. 問題冊子には、メモなどを書いてもいいです。

III 解答用紙に関する注意

1. 解答は、解答用紙に鉛筆（H B）で記入してください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語で書いてください。
読解・聴解・聴読解の解答は、解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

※ 試験開始の合図があったら、必ず受験番号と名前を記入してください。

受験番号		*				*					
名前											

記述問題

説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。
解答用紙の裏（何も印刷されていない面）には、何も書かないでください。

記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで400字程度で書いてください（句読点を含む）。

① 若者が職業を選ぶときに、

<A>自分のやりたいことを優先して決める

周りの人からの意見を重視して決める

という二つの考え方があります。

あなたは基本的に<A>とのどちらに賛成しますか。どちらかの立場に立ち、理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方の内容についても触れながら書いてください。

② 大学の図書館について、

<A>一日24時間、開館しているほうがいい

夜間は閉館したほうがいい

という二つの意見があります。

あなたは基本的に<A>とのどちらに賛成しますか。どちらかの立場に立ち、理由を挙げて、考えを書いてください。賛成する方だけではなく、もう一方の内容についても触れながら書いてください。

—— このページには問題はありません。——

読解問題

説明

読解問題は、問題冊子に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

問 1

ニュースについて、次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

今までのニュースは「異常だから」とか「珍しいから」との理由で取り上げられていた。つまり例外的なできごとこそがニュースであった。…（略）…

これからも、珍しいことはニュースになりうるが、日常性も重視していく必要がある。というのは環境問題などでは大気汚染や地盤沈下が1日で起こるわけではない。1日という単位で見ると普段と変わりはない。しかし1年後、2年後になって振り返ってみると、もはや取返しのつかない破壊になってしまふ。今のジャーナリズムがあまりにも24時間の中での異常性や新奇性を追っているので、このような一見変化はないように見えながらも、静かに忍び寄る破壊に気がつくのが遅くなってしまう。

むしろ日常性を真剣に深く観察、分析することは、未来への予測につながっていく。日常性のニュースは予測性あるニュースに関連していくことになる。今までのジャーナリズムが異常性のジャーナリズムであったが、これからは静かなジャーナリズムがより強く求められていこう。

（武市英雄「報道の現状と課題」春原昭彦他編『ゼミナール　日本のマス・メディア[第2版]』日本評論社）

1. 非日常的なことを積極的に取り上げるべきである。
2. 緊急性の高い情報を重視するべきである。
3. 長期的な視点から日常を分析するべきである。
4. 何よりも目新しさを優先すべきである。

問 2

次の文章の下線部「人々が国勢調査に協力的ではなくなってきている」理由として、筆者があげているものはどれですか。

日本政府は5年に1度、国勢調査を行っている。この調査は1920年に始まったが、この20～30年間で人々が国勢調査に協力的ではなくなってきている傾向が見られる。

国勢調査は、日本に住んでいる人（外国籍の人も含む）を対象に行う調査で、人口や世帯の実態など、人々の置かれている社会経済的状況をデータとして把握し、それをもとに国家をよりよく運営していくこうとするものである。したがって、人々が国家運営や社会問題について関心を共有し、国勢調査がその関心に十分応えるものだと認識していれば、調査に積極的になるはずである。

ところが今日、国勢調査だけではなく、企業や大学の研究者による社会調査でも回答者の協力が得られなくなってきた。これらの調査が民主的な社会の発展にとって重要なもののだという理解が共有されなくなっているのではないかと考えられる。

1. 人々が企業や大学の調査のほうが実用的だと考えているため
2. 人々が個人の情報を提供することの危険性を知ったため
3. 人々が調査の社会的意義を感じなくなったため
4. 人々に調査の結果が公表されなくなったため

問 3

次の文章で筆者は、会話における沈黙について何と述べていますか。

高校生や大学生の中には、友だちと話していて、話題がとぎれて会話が中断してしまうと、焦ってしまうという人が多い。彼らは沈黙は敵だという。

会話や対話には沈黙はつきものである。他者の言った内容を心の中で反芻^{はんすう}したり思いめぐらしたりして、話を続けるのが普通である。応答には間がある。すなわち沈黙があって自然であり、沈黙があるからこそ、相手の言葉が胸に響いたり、思考が膨らんだり、思考が整理されたり、思考が深まったりするのである。このちょっと長めの間（沈黙）が高校生や大学生には怖いのである。

また私たちは言葉に感情をのせている。他者の感情に対して共感するとき、そこには間があるし、時には沈黙が生じる。また相手が自分の気持ちをうまく表現できていないと、その思いがうまく伝わらない。そこで言葉の下にある意味や感情の明確化が行われる。この作業をするためにも、沈黙が必要になってくる。

(片野智治『構成的グループ・エンカウンター』駿河台出版社)

1. 沈黙は話をしている相手に対して失礼である。
2. 沈黙は相手に反感を持っているときに生まれる。
3. 沈黙は若い人が好む表現方法である。
4. 沈黙は相手の言葉への理解や共感に必要なものである。

問 4

次の文章は大学の授業案内です。この授業を受講するために必ず満たしていなければならぬ条件はどれですか。

社会学科

【地域ボランティア論】

担当：山川広

授業題目：多文化共生社会におけるボランティアの役割と今後の展望

授業内容：異なる国籍、文化背景を持つ人々が共に暮らす「多文化共生社会」におけるボランティアの現状について考える。

履修上の注意事項

- ・【ボランティア基礎論】を履修済みであること。
- ・上記要件を満たしていれば、他学科の学生の受講も認める。ただし、所定の受講申請書を教務課に提出すること。
- ・第1回目の授業でオリエンテーションを行うので必ず出席すること。やむを得ない事情で欠席する場合は、担当教員まで申し出ること。
- ・8月にボランティア実習があるので日程に注意すること。

1. オリエンテーションに参加できること
2. ボランティア基礎論を履修済みであること
3. ボランティア活動に参加した経験があること
4. 社会学科の学生であること

問 5

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

眠りは単なる休息。いつでもその気になりさえすれば休めるさ。眠りなどに気を回す必要はない。眠りなど自分の気の持ちよう一つでどうにでもなるさ——そのように考えていいる方が多いのではなかろうか？　ヒトは脳が発達し、外部環境ばかりか、いろいろな病気、すなわち内部環境もそれなりに克服してきた。まして眠りなどヒトに制御できないはずがない。

しかし、実際にはヒトはまだ眠りをコントロールする術を持ち合わせていない。朝の光のおかげで生体時計の周期は無意識のうちに短くなるが、夜に光を浴びていると、いつの間にか生体時計の周期が長くなる。このようなヒトの生体時計の光に対する反応は、ヒトの意思では変えることができない。動物としてのヒトの体の仕組みが、そのようになっているのである。眠りをおろそかにしていると、脳と心と体が反乱を起こすこと必定である。

(神山潤『「夜ふかし」の脳科学』中央公論新社)

1. 眠りは光に影響される。
2. 眠りは病気と関係がない。
3. 眠りの周期は変化しない。
4. 眠りは気の持ちようで制御できる。

問 6

次の文章の内容として最も適当なものはどれですか。

大きな事故の前には小さな事故がいくつも潜んでおり、その前にもっと小さなミスが山のように隠れている。これは産業事故では有名な法則である。

科学技術振興事業団では事故を未然に防ぐために「失敗知識データベース」を作成した。このデータベースは、産業界その他多くの分野の事故とトラブルの失敗例を集め、そこに共通する原因を分析・分類して公表し、教訓として生かしてもらうのが趣旨である。

しかし、失敗は恥ずかしいと思う気持ちが強いせいか、失敗例を集めるのはなかなか困難で、事例は今のところ過去に公開されている資料に基づいたものに限られている。提供される事例は、安全につながる貴重なデータになるのであるから、失敗を恥ととらえないで、ぜひ多くの失敗例を提供してほしいものである。

1. このデータベースの目的は、事故の責任者を明らかにすることである。
2. 大きな事故と小さな事故とでは、その原因と起り方方が異なる。
3. このデータベースに情報が集まりにくいのは、情報が既に他で公開されているからだ。
4. 事故に至る過程をより詳細に分析することによって、安全性を高めることができる。

問 7

次の文章で筆者が、「みんな」という言葉を不思議な言葉だと考えている理由はどれですか。

「わたしたち」が子供の頃から特別に意識せずに使っている「みんな」というのは、よく考えてみると不思議な言葉である。まず、「みんな」について語っている当の「わたし」が、その「みんな」の中に入っている場合と、明らかにそうではなく、そこから排除されている場合がある。

例えば、中学校の教室の中で一人の生徒が、「みんなで決めたことはみんなで守らなくちゃ」と発言するのであれば、「みんな」というのは「わたし・たち」のことだ、当然、そう発言している「わたし」自身も含まれていると考えられる。しかし、それを学級担任の先生が言った場合は、どうだろうか。

先生がいないところで、生徒だけの討論を通して生徒だけで決めたルールのことを言っているのであれば、「みんな」の中に、「わたし=先生」は含まれていないと言つてよいかもしれない。しかし、先生が口を出さないまでも、その討論の場に居合わせて、そうした結論が出るのを「承認する」という形を取るのであれば、入っているのかいなか微妙である。

(仲正昌樹『「みんな」のバカ!』光文社)

1. 「みんな」に「わたし」が含まれていないから
2. 「みんな」に「わたし」が含まれるかどうか曖昧だから
3. 「みんな」と「わたしたち」とが同じ意味だから
4. 「みんな」が「わたし」の代わりに使われているから

問 8

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

一般に、整理というのはどういうことなのか。どういう状態になれば、よく整理されているといえるのか。

整理というのは、ちらばっているものを目ざわりにならないように、きれいにかたづけることではない。それはむしろ整頓せいとんというべきであろう。ものごとがよく整理されているというのは、みた目にはともかく、（ A ），ということだとおもう。

世のなかには、一見乱雑にみえて、そのじつ、まったく整理のいい人がいる。逆に、本や書類を整然とならべているくせに、必要なときには何もでてこないという人もある。整理がよくて整頓のわるい人と、整頓がよくて整理のわるい人がある、というわけである。整理は、機能の秩序の問題であり、整頓は、形式の秩序の問題である。やってみると、整頓よりも整理のほうが、だいぶん*むつかしい。

(梅棹忠夫『知的生産の技術』岩波書店)

*むつかしい：むずかしい

1. 亂雑さがまったくかんじられない整然とした状態になっている
2. たくさんの書類が、きちんとならべられている
3. 必要なものが必要なときにすぐとりだせるようになっている
4. 機能より形式を優先してととのえられている

問 9

次の文章で筆者は、「スタイルのある人」とはどんな人だと述べていますか。

「スタイル」と「ファッショhn」はどう違うのか？

語源から説き起こすのも退屈だし、端的な表現はないものかと考えていたとき、イギリスの「サンデー・タイムズ」紙でコラムニストのA. A. ジルがすばり言い切る文章に出会った。

「スタイルは芸術、ファッショhnは工芸。芸術はルールを破ることで生まれるが、工芸はルールを守ることで成り立つ」

お仕着せのルールや流行におとなしく従うことで成り立つののがファッショhn、それをやぶって生まれるのがスタイル、というわけ。だからこそルールや流行に逆らう勇気のある人は「スタイルのある人」として一目おかれることになる。

(中野香織『モードの方程式』新潮社)

1. 最新流行のものを身につけた人
2. ルールや流行にとらわれない人
3. みんなと同じ格好をしている人
4. 身だしなみの基本的なルールを守る人

問10

次の文章の下線部の理由として最も適当なものはどれですか。

植物や野菜の葉の表面をよく見ると曲がりくねった白い筋がついていることがある。これは「絵描き虫」と呼ばれるハエの幼虫が葉を食べながら進んだ道筋だ。なぜそんな複雑な道筋をたどるのかと不思議に思い調べてみた。

この幼虫には天敵のハチがいる。このハチは、幼虫が葉を食べるときに出すかすかな音を聞いて幼虫を見つけ出し、針で刺して仮死状態にさせ、幼虫の体に卵を産み付ける。そしてハエの幼虫は仮死状態のまま、生まれたハチの幼虫に食べられてしまうのだ。ある研究者の観察によると、複雑な道筋をたどるハエの幼虫は、単純な道筋をたどる幼虫に比べてハチに見つけられるまでの時間が2～3倍多くかかり、時には探すのをあきらめるハチもいるそうだ。ハエの幼虫が複雑な絵を描く理由はここにあるようだ。

1. 長時間たくさん葉を食べることができるから
2. 天敵のハチに見つからないようにするため
3. ^{えさ}になるハチの幼虫を探しているから
4. 葉を食べるときに出る音を小さくするため

問11

次の文章で筆者は、植物の遺伝子研究が進んだのはどうしてだと述べていますか。

いま、植物の基本的な仕組みの研究をするうえでは、実際のところ、多くの植物学者がシロイスナズナを研究材料としています。その理由は、一言でいってしまうとシロイスナズナが「モデル植物」だからです。つまり共通課題となる種類なのです。もし、1人1人の研究者が別々の植物を使って研究すると、下手をした場合、個別のデータが増えていくだけになりかねません。それに比べ、ある特定の「モデル植物」に多くの研究者が集中して研究すれば、研究の効率が非常に高くなると期待できます。

私が大学院で研究をはじめた1980年代の終わりころ、シロイスナズナを扱っている研究者はまだごく一部で、多くの研究者はそれぞれ、違う植物を使って研究をしていました。いまのように多くの研究者がシロイスナズナを使うようになったのは、ここ十数年のことですが、そのおかげで近年、植物の遺伝子研究は飛躍的に進歩しました。

(塚谷裕一「葉の形を決めるもの」「植物の軸と情報」特定領域研究班編『植物の生存戦略』朝日新聞社)

1. ひとつの植物を30年以上研究し続けたから
2. 研究者が様々な植物の遺伝子を研究したから
3. ある研究者が画期的な発見をしたから
4. 同じ研究材料で研究の効率を上げたから

問12

次の文章で「わたしたち」が「間接的な汚染者」である理由として最も適当なものはどれですか。

わたしたちの消費活動の背後では、それを支える生産活動のために、多量のエネルギーや資源が消費され、汚染物質の排出により、環境が汚染されていく。

汚染物質を直接排出する主体は、多くの場合生産者である。しかし、製品やサービスが、消費に応じて生産されることを考えると、わたしたちの消費が環境汚染の大きな要因となっており、わたしたちは、環境汚染による被害者であると同時に、間接的な汚染者であることが容易に理解されよう。

(日引聰他『入門 環境経済学』中央公論新社)

1. 消費者の要求にこたえて行われる生産活動が汚染物質を排出しているから
2. わたしたちが製品やサービスの生産者に汚染物質を消費させているから
3. わたしたちが製品やサービスを消費するときに環境を汚染するから
4. 生産者が環境汚染の被害者に製品やサービスを消費させているから

問13

次の文章は「類人猿」と「サル」について述べています。類人猿に特徴的なこととして述べられているものはどれですか。

チンパンジーやゴリラといった類人猿は、視線を用いるコミュニケーションにおいて、オナガザルなどのサルとは異なっている。サルの世界では、相手をじっと見つめる行動は優位なサルの特権で、見つめられた劣位なサルは視線をそらすか、グリメイスと呼ばれる独特の表情を浮かべて怖れていることを表す。これによって優位なサルは、相手が自分に敵意を持っていないことを確認するのである。

これに対して類人猿のあいだでは、劣位者が目をそらすことなく逆にじっと見返すことがある。特徴的なのは、相手に近づいて顔をのぞき込む行動である。サルの場合とは逆に、劣位者が優位者に近づいてのぞき込むことが多い。これは食物分配を催促する行動としても現れる。劣位者が食物を持っている優位者に近づいて顔をのぞき込み、手を口のほうへのばす。すると優位者は今まで食べていたものを劣位者に譲ることがある。

(山極寿一『オトコの進化論』筑摩書房 を参考に作成)

1. 劣位者は優位者からの視線をそらすことで身を守る。
2. 劣位者は優位者の顔をのぞき込み、食物を得ることがある。
3. 劣位者は優位者を見返すことで敵意を表わす。
4. 劣位者と優位者はお互いに視線を合わせることはない。

問14

次の文章で筆者は、ストレスに対してどうするのがよいと述べていますか。

ストレスの制御は誰にとっても、大きな悩みだと思います。…（略）…

大事なことは、ストレスが生じたときに、対症療法でごまかさないこと。例えば、「過食」「過度の飲酒」「喫煙」「大量のカフェイン摂取」などです。

確かに、甘いものを食べたり、おいしいお酒を飲んだり、気持ちよくたばこを一服したりすると、その時には「ふーーーーっ」と肩の力が抜けて、ストレスが解消されたような気分になりますよね。

しかし、残念ながら、ストレスの原因である「上司とのいさかい」「過重労働による睡眠不足」「夫婦間の不公平な家事負担」などはそのままです。…（略）…

「ストレスは問題解決へ向けたメッセージである」と受け取りましょう。ストレスの原因を見極めて、抜本的な問題解決に向けてチャレンジすることをお勧めします。

（勝間和代「勝間式『自分ナビ』宣言」朝日新聞2009年1月31日be on Saturday Business）

1. 自分の好きなことをして、気分転換をする。
2. ストレスの原因になっている問題に目を向ける。
3. ストレスの原因を考えないようにする。
4. 食べることによってストレスを制御する。

問15

次の文章で述べられている「情報法」は、法律学の中でどのような分野ですか。

「情報法」というのは、幅広い領域と長い伝統を有する法律学の中でも、もっとも新しい分野の一つである。

およそ法というのは、いまでもなく、人間の社会を規律する、もっとも基本的な枠組みの一つである。法は、われわれの日常のさまざまな場面で共通のルールとして働いているが、それが表だって目にみえることは必ずしも多くない。それは、法というものがある程度安定していることによって、人々の行動のごく自然なルールになっているからである。このように、法は、安定性をその本質としている。

しかし、現代は、こうした法にとって、大変な変動の時期である。技術の急速な発展が法の姿に次々と変化を迫る状況が、現代社会において、環境や生命、医療をはじめ、多くの場面で認められる。こうした中でも、とくに情報をめぐる法制は、制度変化が求められている典型的な場面である。…（略）…社会における情報の流れ方、情報の量や質の急激な変化が、これまでの法の前提におかれていた社会の現実を大きく変えはじめており、それによって、これまでの法が使いにくくなり、あるいは、新しい形の情報利用をすすめるための障害になり、そのことが法の変化を要求するようになってきている。

（濱田純一「第6章 情報法」田中一編『社会情報学』培風館）

1. 社会の流れに応じて変化を求められている分野
2. 法律学のなかでも、長い歴史と伝統を有している分野
3. 社会が変化しても、比較的安定している分野
4. 社会の現実を変える影響力をもっている分野

問16

次の文章で、今回注目されている物質にあって乳酸にない点は、下のA、B、Cのどの組み合わせですか。

疲れを感じる原因となる物質が、マウスを使った実験から突き止められた。従来、疲労の原因と考えられていた乳酸は、運動すると筋肉の中に増えるが、蓄積される乳酸の量と疲労度には関連がみられず、また、乳酸を筋肉に直接注射しても疲れが出ないことが数年前に実証されている。最近では逆に、疲労の原因ではなく、疲労を軽減させてくれる物質ではないかという見方もある。

それに対して、今回突き止められた物質はマウスが運動や徹夜をした後の血液中に、平常時の3～5倍増え、休憩すると平常値に戻ることがわかった。また、元気な時にこの物質を注射すると、いつもしているような運動や活動をほとんどしなくなるという結果が出た。つまりこの物質は疲れの程度によって増減し、かつ外から与えると疲れが出現するという「疲労原因物質」の条件を満たしていることになる。

疲れを感じる仕組みは、まだ十分解明されているとはいはず、今回の発見は「疲労」という複雑な生体の仕組みの根本に迫る大きな成果といえるだろう。

(中村通子「疲労原因物質突き止めた」朝日新聞2008年9月4日 を参考に作成)

- A. 運動すると筋肉中に増える点
 - B. 外から与えると疲れが出る点
 - C. 体内の量と疲労度に関連が見られる点
-
- 1. AとB
 - 2. AとC
 - 3. BとC
 - 4. AとBとC

問17

次の文章で筆者は、今の親子関係はどうであると述べていますか。

かつて思春期にある若者にとっては、親は乗り越えるべき怪物、強敵のような存在だった。それまでは何気なく聞いていた「顔洗ったの?」「もっと牛乳飲みなさい」といった指示や言いつけが、やっと出てきた自分らしさの芽を摘み取るハサミのように恐ろしく思えてくる。そして、「どうでもいいじゃない、私の勝手でしょ!」「牛乳なんて絶対飲まないからな」とつい声を荒げて、“怪物のハサミ”から自我の芽を守ろうとする。…(略)…

ところが今の若者の多くは、そういう激烈な思春期の親子ゲンカの時期を体験していない。親も「○○しなさい」と口うるさく命じることもないし、たとえ言われたとしても、子どもの側もあらがうことなく素直に「そうだね」と従う。より友好的な方向への変化が、親にも子にも起きているようだ。その関係を指して、一卵性親子とか友だち親子と呼ぶこともある。

(香山リカ『若者の法則』岩波書店)

1. 子どもと親の間に対立が起こらない。
2. 子どもは親からの圧を感じている。
3. 子どもにとって親はライバルである。
4. 子どもが親よりも強い立場にある。

問18

次の文章では、生物種を保存すべきだとする考え方について述べています。筆者が挙げている理由のうち、「第三」の理由が「第一」「第二」の理由と異なる点は何ですか。

あらゆる種を保存する理由として、第一に、たとえ現在では人間の役に立たない生物でもいつかは役立つようになるかもしれないから、あらゆる生物の種を絶滅から救わなくてはならないという主張がある。これは将来の可能的利用のための保存という考え方である。将来の利用主義と言ってよい。

第二に、ある生物種が絶滅するということは、人間自身の生存条件が危険にひんしているという意味だから、種を救うことによって人間は自分自身を救うという主張がある。私は、これをカナリヤ主義と呼ぶ。炭坑で働く人が有毒ガスの危険を早く知るためにカナリヤを連れて坑道に入るのと似た考え方だからである。

第三に、人間にとて利益になるか、ならないかを度外視して、あらゆる生物の種を保護すべきだという主張がある。将来の利用の当てもないし、カナリヤのような警告の役割も果たさないが、種である以上は絶滅させてはならないという主張である。

(加藤尚武『応用倫理学のすすめ』丸善)

1. 生物種を保存することが人間のためになると考える点
2. 保護する生物種を選択すべきだと考える点
3. 人間のためになるかどうかを考えない点
4. 将来利用するために生物種を保護すべきだと考える点

問19

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

人はつい、こうでなければならぬという枠にとらわれる。懸命にひとつのことに打ち込んできたり、成功体験を積んでくると、その思いはいっそう強くなるようです。それは一見すると正しい信念のようにも思えますが、本当にそうでしょうか。別の見方をすれば、こだわりを持つ人は、他の新しいやわらかい考え方を受け入れないということでもある。すると新鮮な知識や情報という栄養が入ってこなくなつて、結局立ち枯れしていくのです。花や木と同じように、私たちは今日の栄養を得るために地下に根を広げなければならぬ。強すぎる自我にとらわれるのは、草や木の根が切れた状態なのです。

…（略）… 物事を判断する物差しが、ただ1本だけになり、それ以外の価値観を受けつけなくなります。人として、仕事人として、これは心して避けなければなりません。世の中には自分が知らないことのほうが圧倒的に多いのですから。

（福原義春「文化は仕事の燃料である」朝日新聞社広告局編『仕事力』朝日新聞社）

1. ひとつの考えだけにこだわらないほうがいい。
2. 自分の信念を守りつづけたほうがいい。
3. たくさんの成功体験を持っているほうがいい。
4. 判断の基準をひとつ持っていたほうがいい。

問20

指揮者という職業に対する筆者の考え方として、最も適当なものはどれですか。

一生に一度でいいからやってみたい職業として、映画監督、プロ野球の監督、そしてオーケストラの指揮者の三つがよくあげられる。この三つは「人を指図して動かす」点では同じだが、映画監督はスクリーンに映し出されないし、野球の監督も選手交代を告げるとき以外はグラウンドには現れないのに、指揮者だけは自ら観客の前に立つ。指揮者は管理者、統率者であるとともに、最大の*パフォーマーでもある。

芸術家のなかで、芸術的才能のみで通用する職業は、実はほとんどない。画家も小説家も詩人も、作曲家も演奏家も、みなる程度のプロデュース能力とマネージメントの才能がなければ、そもそもデビューすることが難しい。そのなかで、オーケストラの指揮者ほど、芸術以外の才能が求められるものはない。数十人から百数十人を統率する能力が必要だし、聴衆を陶酔させる力も求められる。「普通の人」では務まらない職業なのだ。

(中川右介『カラヤンとフルトヴェングラー』幻冬舎)

*パフォーマー：人前で何らかの表現をする人

1. 指揮者はパフォーマーであり、管理・統率能力は問われない。
2. 指揮者にはパフォーマーとしての能力は必要ない。
3. 指揮者には表現力や統率力などが他の芸術家以上に求められる。
4. 芸術家のなかでも、指揮者は最も芸術的な才能を必要とする。

聴解問題

説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題冊子には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

1番の前に、一度、練習をします。

- × モ -

— × モ —

- × モ -

聴読解問題

説明

聴読解問題は、問題冊子に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、「ポン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

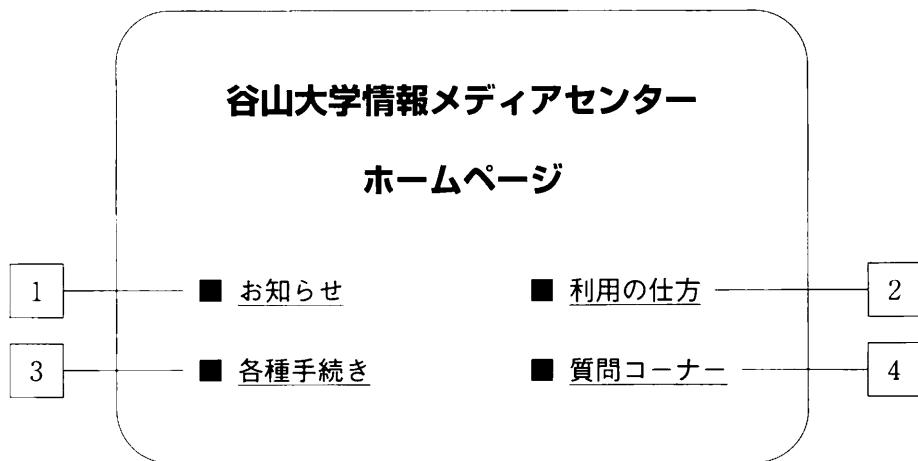
選択肢1, 2, 3, 4の中から答えを一つだけ選び、聴読解の解答欄にマークしてください。

1番の前に、一度、練習をします。

聽読解問題

練習

学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。



1 番

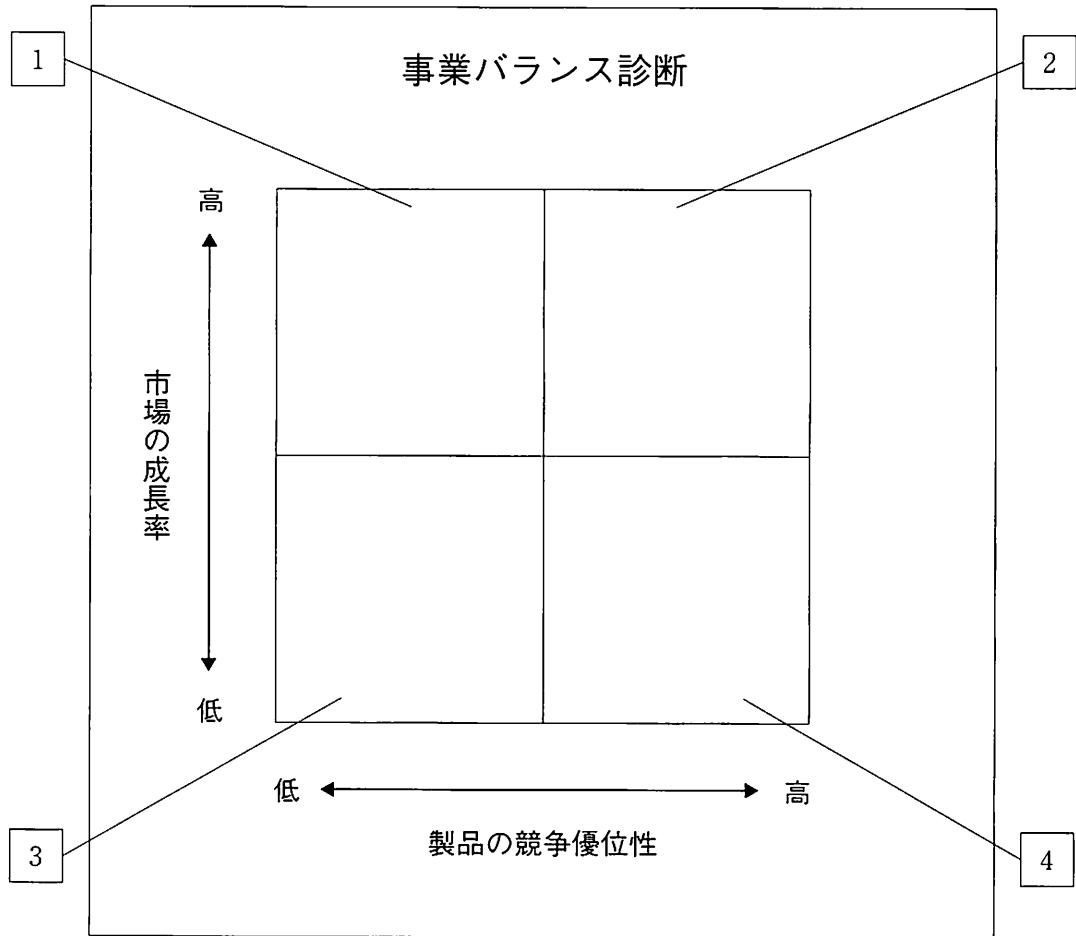
男子学生と女子学生が、資格取得のための講座の掲示を見ながら、話しています。男子学生はどの講座に参加することにしましたか。

資格取得講座のお知らせ

	講座名・内容	実施日	受講対象
1	「色彩検定」講座 色彩に関する基礎知識と配色の基本を学ぶ。	2月15日～21日 13:00～15:00	1年生～4年生
2	「秘書検定」講座 秘書の業務に必要な一般知識や事務技能、マナーについて学ぶ。	3月1日～7日 13:00～15:00	3年生のみ
3	「パソコン検定」講座 パソコンに関する基礎知識と、文書作成や表計算の技術を学ぶ。	3月1日～7日 13:00～15:00	パソコンの基本的な操作ができる人
4	「簿記検定」講座 経営管理・経営分析を行うための基礎知識を学ぶ。	4月～6月 毎週土曜日 10:00～12:00	簿記3級取得者

2番

先生が経営学の授業で、会社の事業バランスを診断する方法について説明しています。この先生が挙げる例は図のどこにあたりますか。



(大石哲之『よくわかるコンサルティング業界 改訂版』日本実業出版社 を参考に作成)

3 番

女子学生と男子学生が、雑誌を見ながら話しています。この男子学生がドライアイになつた原因是、図のどれだと考えられますか。



ドライアイに気をつけよう！

感じてませんか？こんな症状
眼がゴロゴロする… 眼が重い… 眼が開きづらい…

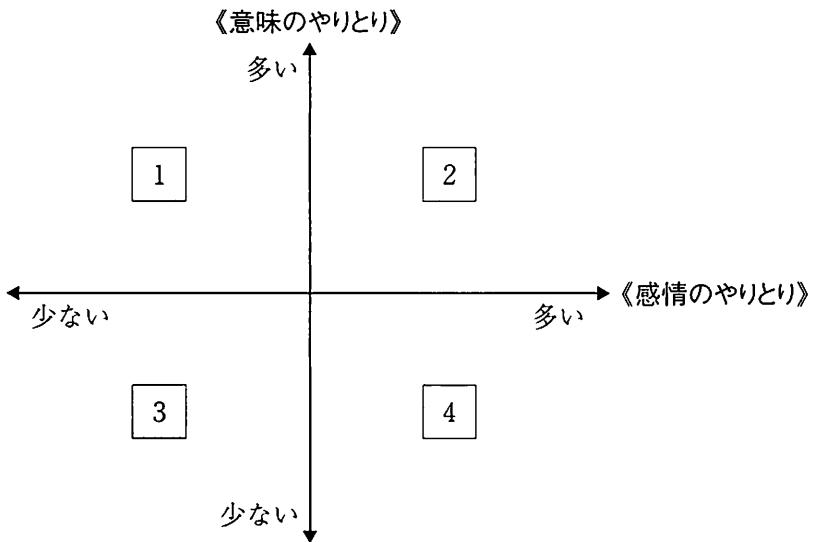
—なぜドライアイになるのでしょうか—

- 1 A. 涙が不足したり涙の質が悪くなったりする
……高齢、ストレス、薬の副作用、夜更かし
- 2 B. まばたきが少ない……パソコンや読書などで眼を使いすぎる
- 3 C. 涙が蒸発する ……眼が大きい、部屋が乾燥している
- 4 D. その他 ……コンタクトレンズの着用、大気汚染、紫外線など

(中岡静司『健康かわら版 MEDIC』第140号 (財) 西日本産業衛生会 を参考に作成)

4 番

先生が、図を見せながら、コミュニケーションについて話しています。この先生の質問に答える答えはどれですか。

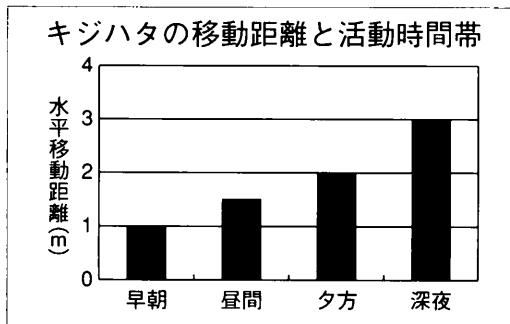


(齋藤孝『コミュニケーション力』岩波書店 を参考に作成)

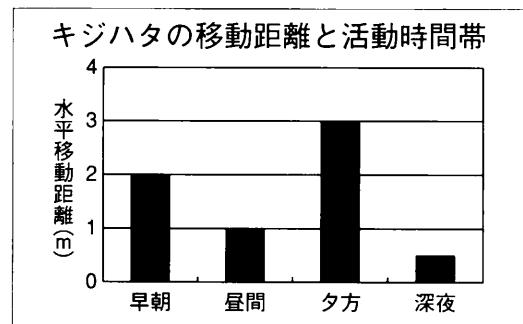
5 番

先生が、キジハタという魚について話しています。キジハタが活動する時間帯について、この先生の説明にあてはまるグラフは、どれですか。

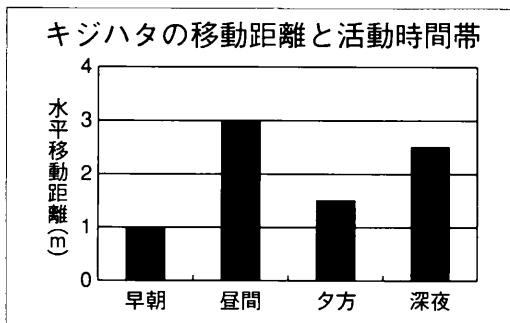
1.



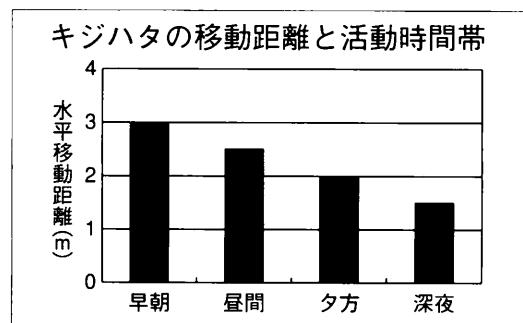
2.



3.



4.



(益田玲爾『魚の心をさぐる』成山堂書店 を参考に作成)

6番

女子学生と男子学生が選択科目について話しています。

この女子学生はどの選択科目をとることにしましたか。

1.

福祉介護論

東教授

福祉政策と介護の未来について

2.

老人介護論 I

田中教授

在宅介護について

実習：老人ホーム訪問

(7月13日　日曜日)

3.

整体科学

山中教授

人体構造と機能について

1週間の病院実習

4.

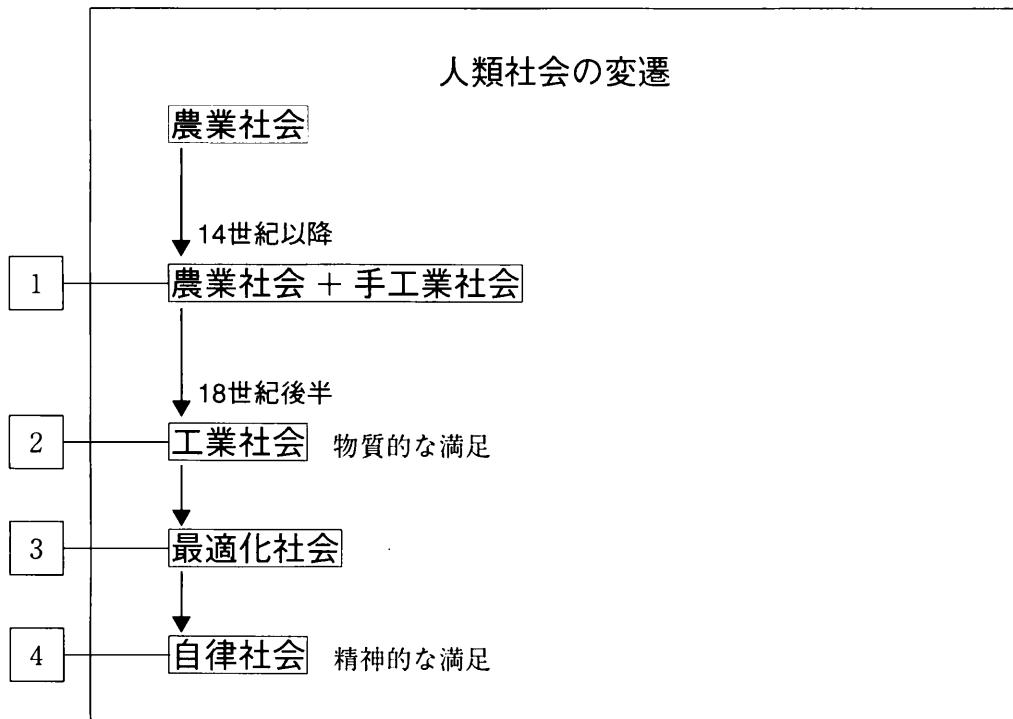
病体心理学

川西教授

病人の心のケアについて

7 番

先生が、社会の発展について図を見せながら話しています。この先生がこのあと詳しく説明するのは、図のどの部分ですか。



(立石義雄『未来から選ばれる企業』P H P 研究所 を参考に作成)

8番

男子留学生と女子学生が掲示板を見ながら話しています。

この男子留学生はどのスピーチコンテストに応募することにしましたか。

日本語スピーチ・コンテスト

留学生のみなさん、ふるってご参加ください！

参加申し込みは大田大学国際交流課まで 電話*****

1

10月4日（土）

主催：大田大学留学生センター
テーマ：真の国際化とは
出場資格：大田大学の大学生・
大学院生

2

10月19日（日）

主催：山川市国際交流会
テーマ：山川市に期待すること
出場資格：山川市に1年以上住
んでいる外国人

3

11月3日（月）

主催：B B 留学生支援グループ
テーマ：日本への提言
出場資格：留学生であること

4

11月15日（土）

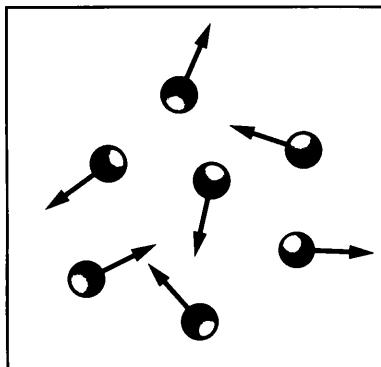
主催：インターナショナル・
ネットワーク
テーマ：自由
出場資格：大田大学に在学中の
留学生

9番

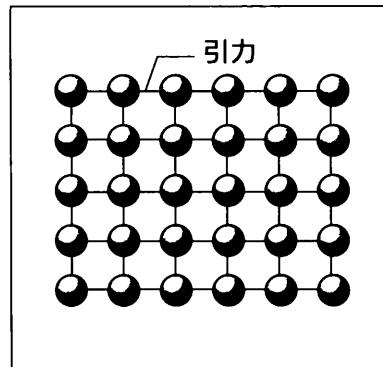
先生が化学の授業で、プリントを見せながら話しています。先生が最後にする質問の答えはどれですか。

物質の原子や分子の状態

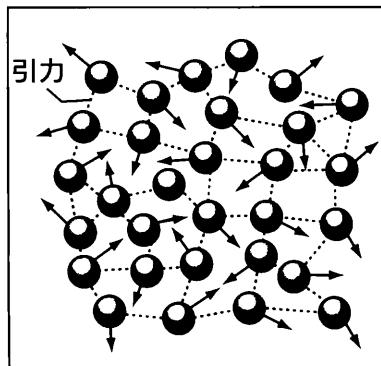
1.



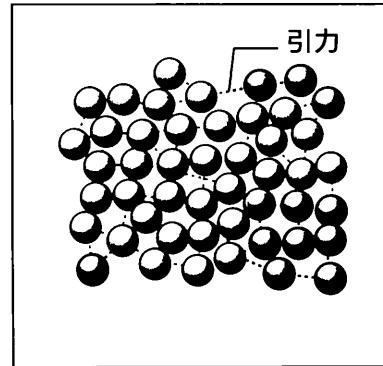
2.



3.



4.



(山本喜一他『ゼロからのサイエンス よくわかる化学』日本実業出版社)

10番

先生が、土木工学の授業で、道路の役割について話しています。この先生は、このあと、どの役割について説明すると言っていますか。

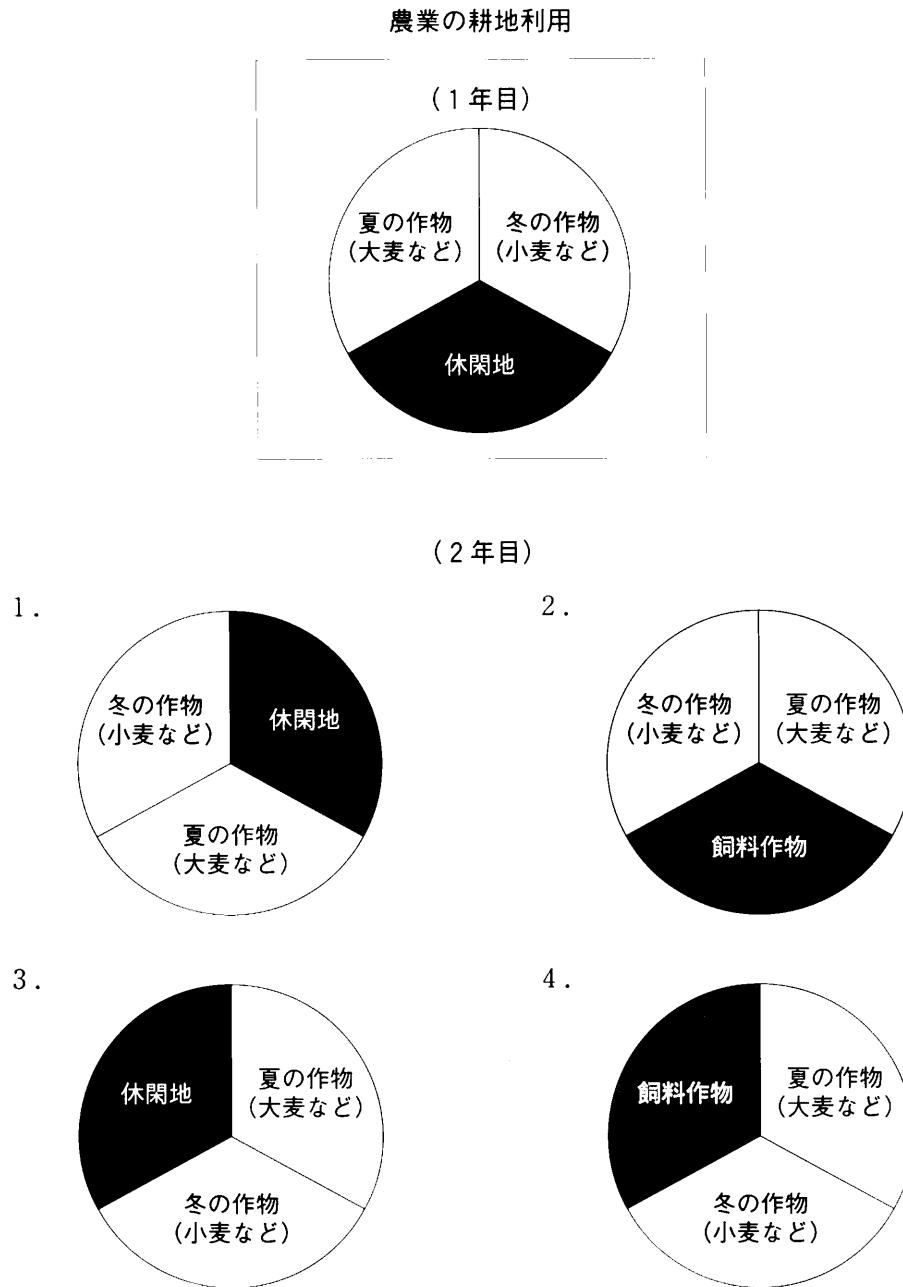
土木工学概論

道路の役割

- ・交通路として
人やモノを運び、日々の暮らしを支える。
- 1 • 都市施設設置
ライフルラインを通すため、道路の地下や上空の空間を提供する。
- 2 • 環境保全
道路のスペースにより、街に風や光を通す。
街路樹によって緑地を供給する。
- 3 • 都市防災
災害が起きたとき、避難のための場所や救援する場所を提供する。
- 4 • 市街地形成
道路に沿って店舗や住宅が建てられることにより、街の形をつくる。

11番

先生が、農業用の土地の利用について、図を見せながら説明しています。この先生の説明によると、現在、この地域では、2年目の土地はどのように利用されていますか。



(山岡信幸『忘れてしまった高校の地理を復習する本』中経出版 を参考に作成)

12番

女子学生と男子学生が、大学の体育館を予約しようとしています。この二人は、どの期間を予約することにしましたか。

春山大学スポーツセンター 利用カレンダー

※体育館を使用する場合は予約をしてください。

プールとジムは予約は要りません。

○=一般開放、×=一般利用不可

	体育館	プール	ジム
1	7／25（月）	○	○
	26（火）	○	○
	27（水）	○	○
	28（木）	○	○
	29（金）	×(学内卓球大会)	○
	30（土）	×	×
	31（日）	×	○
2	8／1（月）	○	×(市民水泳大会)
	2（火）	○	○
	3（水）	○	○
	4（木）	○	○
	5（金）	○	○

22（月）	○	○	○
23（火）	○	○	○
24（水）	○	○	○
25（木）	○	○	○
26（金）	○	×(清掃日)	○
27（土）	×	○	○
28（日）	×	○	○
29（月）	○	○	×(改修工事)
30（火）	○	○	×(改修工事)
31（水）	○	○	×(改修工事)
9／1（木）	○	○	×(改修工事)
2（金）	○	○	×(機器点検)

13番

先生が社会学の講義で、プロパガンダの手法について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

プロパガンダの手法

反対の立場の人々や考えを悪く言う

1 自分の立場の人々や考えを価値の高いものと結びつける

2 自分の立場の人々や考えを有名な権威者と結びつける

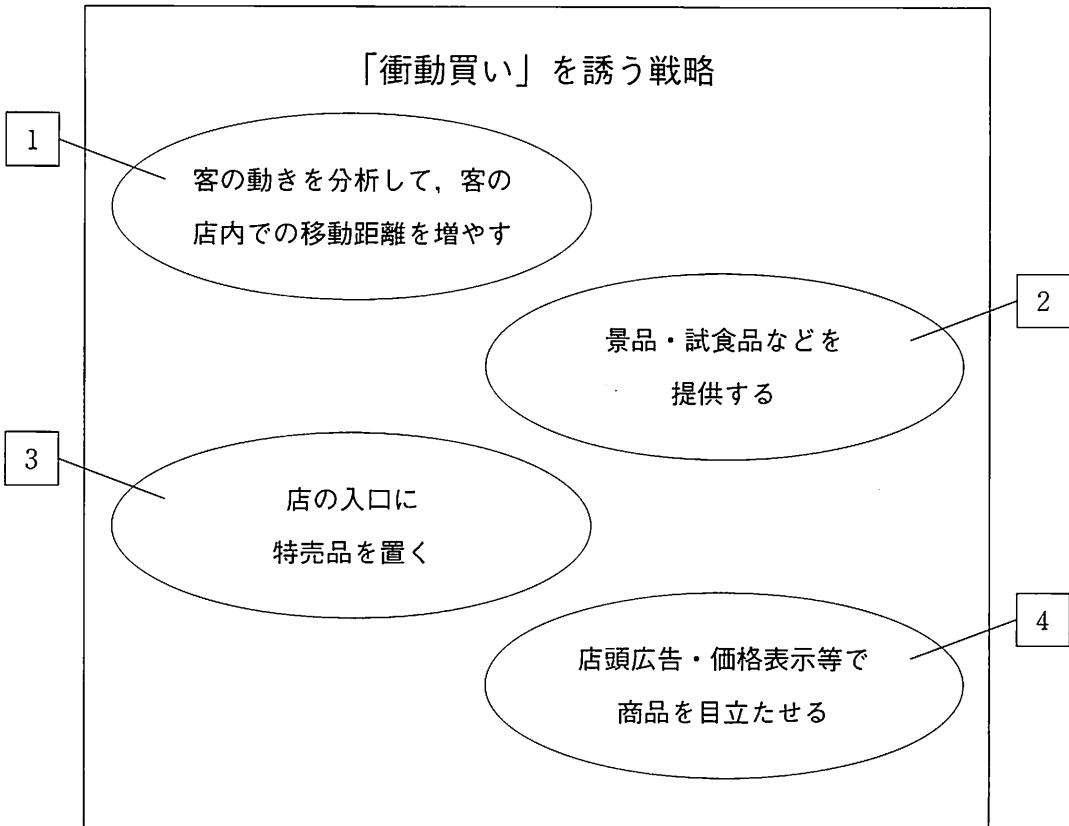
3 自分の立場の人々や考えを「みんなが支持している」と言う

4 自分の立場の人々や考えに有利な証拠だけを使う

(古田暁監修 石井敏他著『異文化コミュニケーション・キーワード』有斐閣 を参考に作成)

14番

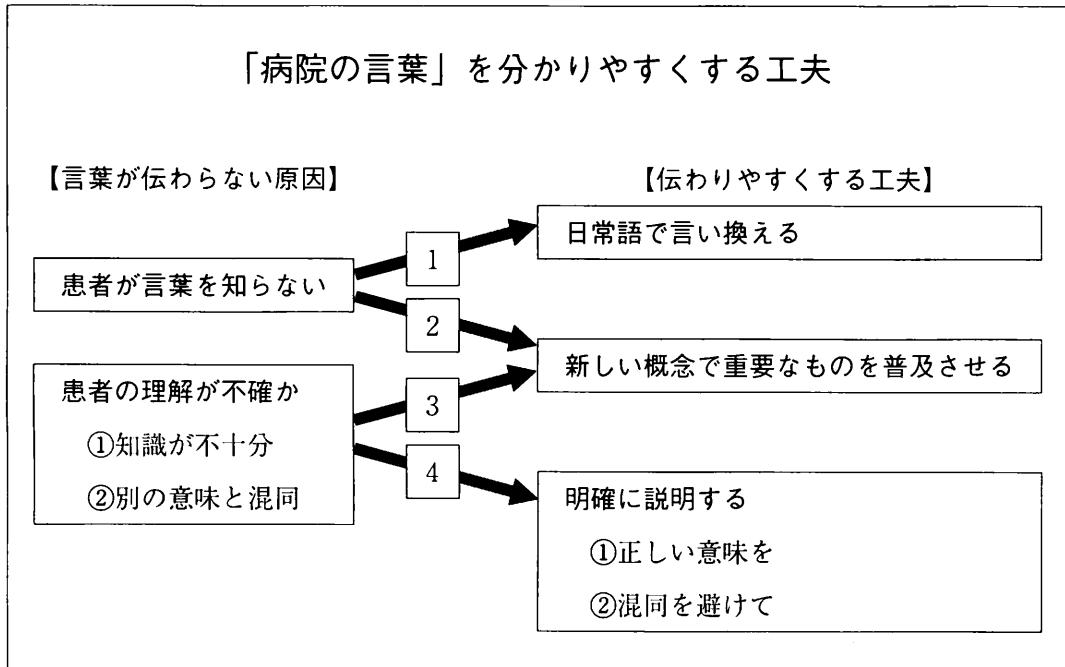
先生がマーケティングの授業で、店の売り上げを増やす方策について話しています。この先生が、最も重要だ正在する項目は図のどれですか。



(内山力『流通のナレッジ』同友館 を参考に作成)

15番

先生が、病院で医師や看護師が使う言葉を分かりやすくする工夫について説明しています。この先生が最後に挙げた例は、図の矢印の、どれに当たりますか。



(国立国語研究所「『病院の言葉』を分かりやすくする提案」の中間報告を発表しました)

（『国語研の窓』第38号 を参考に作成）

16番

男子学生が、図書館で貸出票を見ながら、本を返す日について聞いています。この男子学生は、何日に本を返すと言っていますか。

【明野市立図書館 貸出票】

貸出日 : 20XX年X月5日

返却期限日 : 20XX年X月24日

書名 : IT経済学入門

地域と経済発展

以上2冊

*図書館カレンダー ○は休館日です

20XX年 X月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	(7)	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	24
25	26	27	28	29	30	

1

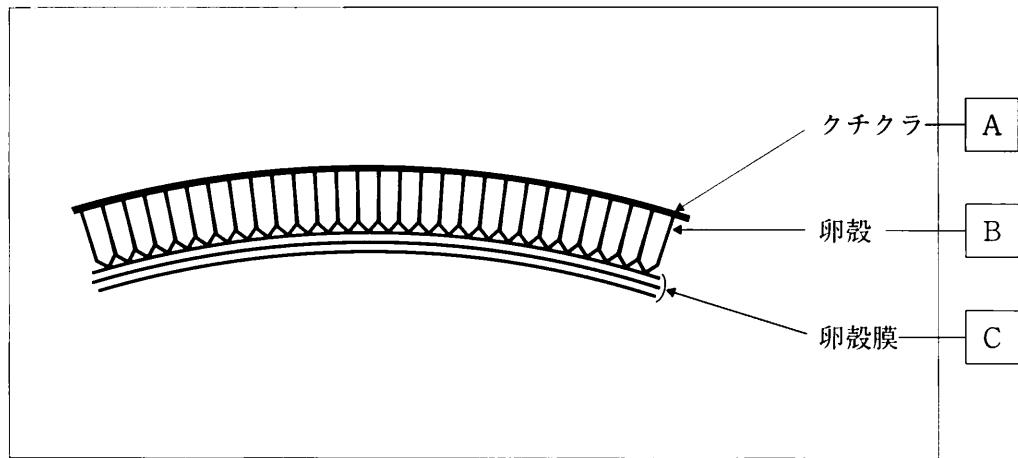
2

3

4

17番

先生が授業で、図を見せながら卵の殻について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

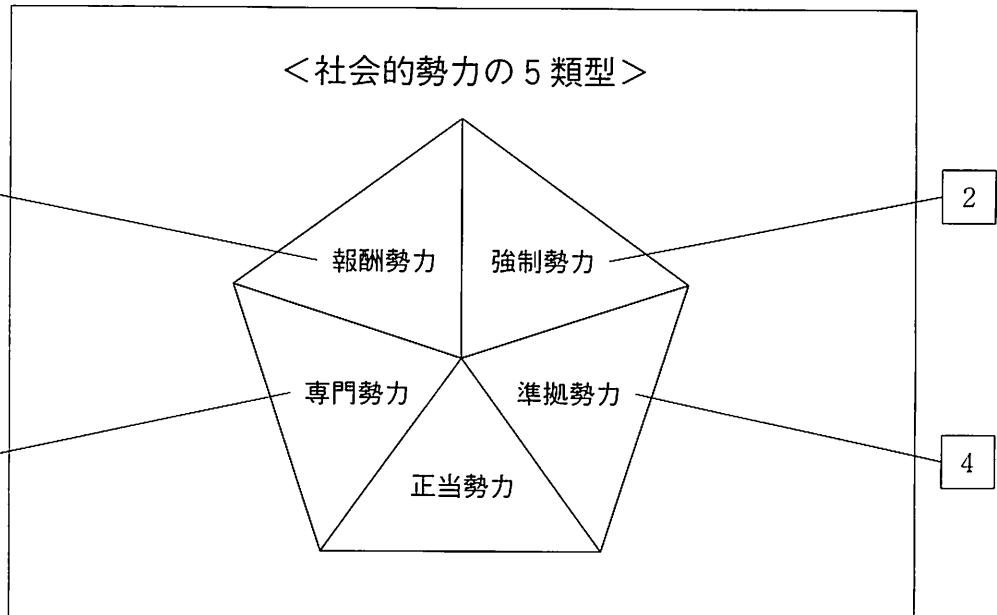


(尾田十八『形と強さのひみつ』オーム社 を参考に作成)

1. A
2. B
3. C
4. AとB

18番

先生が授業で、社会的勢力の類型について話しています。この先生が最後に挙げた例は、図のどれにあたりますか。



(TAC中小企業診断士講座『2008年度版 スピードテキスト1 企業経営理論』

TAC出版 を参考に作成)

19番

先生が、もの好き嫌いを左右する要因について、プリントを見ながら話しています。この先生が、今、注目しているのはどの項目ですか。

●好き嫌いを左右する要因

- 1 A. 生まれつき
- 2 B. 子どもの時の経験
- 3 C. 周囲の大人の影響
- 4 D. 成長による変化

(岩崎祥一『脳の情報処理—選択から見た行動制御—』サイエンス社 を参考に作成)

20番

先生が、議論の仕方について説明しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

資料 1

〔事例〕 クラスの人への連絡方法をどうするか

理由

①クラスの学生は、みんな携帯電話を持っている



②だから、クラスの人への連絡は携帯電話のメールが便利だ

主張

クラスの人への連絡は、携帯電話のメールですることにしよう

1. Aさんは①が、Bさんは②が成り立たないと言っている。
2. Aさんは②が、Bさんは①が成り立たないと言っている。
3. AさんもBさんも①が成り立たないと言っている。
4. AさんもBさんも②が成り立たないと言っている。

この問題冊子を持ち帰ることはできません。

● 聴解問題スクリプト

Track 4

練習 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 6

1番 女子学生が、事務の人に、授業科目の登録について相談しています。この女子学生はこの後すぐどうしますか。

女子学生：あの、後期の授業科目の登録のことで質問があるんですけど。

事務員：はい。

女子学生：「心理学応用」を履修したいんですけど、これは前期に「心理学基礎」を受けているないと履修できないんでしょうか。

事務員：ええ、「心理学基礎」は受けてないんですか？

女子学生：はい、同じ時間に専門科目の授業があったので。

事務員：先生には相談しましたか。

女子学生：まだです。出張でいらっしゃらなくて。

事務員：それなら、一応登録しておいて、最初の授業までに先生に相談してみてください。ダメだって言われたら、その後登録訂正期間がありますから、そのときに登録取り消しの手続きをしてください。

女子学生：はい、 そうします。

この女子学生はこの後すぐどうしますか。

1. 先生に相談に行く。
2. 「心理学応用」の登録手続きをする。
3. 「心理学基礎」の登録手続きをする。
4. 専門科目の授業の登録を取り消す。

Track 7

2番 女子学生と男子学生が、この男子学生の専門である、考古学について話しています。男子学生は、考古学を学ぶ魅力は何だと言っていますか。

女子学生：ねえ、考古学が専門だと、発掘調査とかもするの？

男子学生：うん。

女子学生：じゃあ、卒業したら考古学者になって、新聞に載るような大発見をする可能性もあるんだね。

男子学生：そこまではまだ……。あのね、考古学って発見だけじゃないんだ。たとえば、遺跡を見てるとね、現代の、普通の生活してたら想像できないような、ながい時間とかひろい空間のことを考えるようになるんだよ。

女子学生：へえ。

男子学生：で、自分自身や身の周りのいろんなことを、普段とは別の、なにか大きな枠組みの中に位置づけて考えられるようになるっていうか……。

女子学生：ふうん。仕事にするかどうかはともかく、そこが考古学の魅力なんだ。

男子学生：うん。

この男子学生は、考古学を学ぶ魅力は何だと言っていますか。

1. いろいろな遺跡で発掘調査ができること
2. 調査によって歴史的な発見ができること
3. 広い視野で物事を捉えなおすことができること
4. 将来、学業をそのまま仕事につなげられること

Track 8

3番 先生が、授業で、指導者の立場について説明しています。この先生は、指導者の新しい役割は何だと言っていますか。

スポーツの世界では、選手が目標を達成するために、特別に指導者をつけて選手をトレーニングするという方法がとられています。以前は、指導者の役割は知識や技術を教える

ことだと考えられていきました。しかし、持っている知識や技術を選手に伝えても、選手がそれをそのまま使えるわけではありません。選手が、目標を達成するための方法を自分で見つけて行動する方が、うまくいくことがわかってきたのです。そのようなわけで近年、指導者の仕事は、選手と会話をすることによって、選手自身が自分に必要な方法を見つけるための手助けをするといったものに変わりつつあります。

この先生は、指導者の新しい役割は何だと言っていますか。

1. 選手に選手自身の限界を教えること
2. 個々の選手に合った技術を考え出すこと
3. 教えた知識や技術を選手に実践させること
4. 話し合いを通じて選手自身に考えさせること

Track 9

4番 先生が試験について説明している時、女子留学生が質問をしました。留学生が試験のときに、持って行ってもいいものは何ですか。

先生 生：えー、再来週の水曜日に定期試験がありますが、その注意点を言います。

試験は論述式で、ノートは持ち込み可にします。ただし、直筆ノートに限ります。

女子留学生：先生、あのう、「じきひつノート」って、何ですか。

先生 生：直筆ノートは自分で書いたノートという意味です。つまり友達から借りたノートをコピーしたものは持って来てはいけません。

女子留学生：先生、試験中に辞書を引いてもいいですか。

先生 生：君は留学生だったね。

女子留学生：はい。

先生 生：留学生は、日本語の辞書は持ち込みOKです。

留学生が試験のときに、持って行ってもいいものは何ですか。

1. 直筆ノートと日本語の辞書
2. 直筆ノートと友達のノートのコピー
3. 日本語の辞書だけ
4. 直筆ノートだけ

Track 10

5番 先生が、授業で色による表示について話しています。この先生は、表示に色を使う場合、どんなことに気をつけなければならないと言っていますか。

色は、見た瞬間に何色か見分けることができます。たとえば交通信号など、見てすぐ意

味がわかるというのは、色で表示することの大きな利点です。ちなみに交通信号は世界中で同じ色が使われています。

さて、日本では一般的に、男性を表す場合は青や黒、女性をあらわす場合は赤が用いられます。これは世界共通ではありません。色の意味づけは歴史や文化によって異なるので、国や地域が違えば、色の使い方も違うのです。

ですから、このような場合には色だけでなく、文字や記号などを組み合わせて表示することも必要になります。

この先生は、表示に色を使う場合、どんなことに気をつけなければならぬと言っていますか。

1. その国の文化に合った色を使うこと
2. 遠くからでもわかる色を使うこと
3. 場合によっては、文字や記号と合わせて使うこと
4. 世界中で同じように理解される色を使うこと

Track 11

6番 男子学生と女子学生が、食べ物に対する最近の考え方について話しています。

女子学生の考え方には合う食べ物はどれですか。

男子学生：日本は世界中から色々な食べ物を輸入しているよね。そのほうが安く手に入るのかな。

女子学生：うーん、たとえ外国産の食べ物の方が安かったとしても、それを運ぶのにたくさんエネルギーを使っているんだから、環境面での代償は高いと思うよ。飛行機や大型トラックの燃料も使うし、食べ物の冷凍や冷蔵にもエネルギーを使うんだから。

男子学生：ああそうか。安いうえに、料理の材料が豊かになるからいいことだと思ってたよ。

女子学生：もちろん豊かなのはいいことだけれど、それで環境を壊しているとしたら考え直さないとね。輸送や保存のためのエネルギーが少なくて済む、近くの生産地をもっと大切にしないと。

女子学生の考え方には合う食べ物はどれですか。

1. 安くておいしい外国の野菜
2. 近くの海でとれた魚や貝
3. 世界中から輸入した珍しい果物
4. 近所の店で買った外国産の肉

7番 女子学生と男子学生が、時間の表し方について話しています。この男子学生が問題だと思っていることは何ですか。

女子学生：インターネットタイムって知ってる？

男子学生：ううん、何それ？

女子学生：これまでの時間って、例えば日本が午前0時のとき、別の国や地域では別の時刻になつたりして、国や地域が違うとお互いにわかりにくかったでしょ。でもインターネットタイムは世界中同じ時刻なの。だから、海外の人とやりとりするときに、わかりやすいでしょう？

男子学生：なるほど。

女子学生：海外の放送局では普通の時間とインターネットタイムの両方を表示しはじめてるんだって。

男子学生：二つも時間があるとかえって混乱するんじゃないかなあ。

女子学生：うーん、まあ慣れるまではね。

この男子学生が問題だと思っていることは何ですか。

1. 慣れるまでに時間がかかること
2. 時間の表示の仕方が複数あってわかりにくいこと
3. それぞれの国や地域の生活リズムを配慮しないこと
4. インターネットを使わない人にはわからないこと

8番 先生が、数が減ってきた魚の保護をする活動について話しています。この活動で問題とされているのは、どなことですか。

川や湖などに住む、数の減ってきた魚を保護するために、別の地域に住む同種の魚を取ってきて放す、という活動があります。魚が少ない環境をある程度もとに戻すためですが、これが、数少なくなった魚をかえって絶滅の危機にさらしているということがわかつてきました。

それは、遠く離れた地域で生息している魚は、たとえ同じ種類であっても遺伝子の構造が違うことがあるからです。もし異なる遺伝子を持つ魚を加えてしまうと、遺伝子情報が混ざってそれまで生息していた魚とは違う魚になってしまい、残すべき魚が絶滅するといったことがあります。

この活動で問題とされているのは、どなことですか。

1. 川や湖に放した魚が環境に適応しないこと

2. もとからいた魚の遺伝子構造を持つ魚がいなくなること
3. 一つの種類の魚ばかりが増えすぎてしまうこと
4. もとからいた魚と放した魚が攻撃しあうこと

Track 14

9番 司会者が、テレビ番組で、読書ボランティアをしている人に話を聞いています。
この男性は、読書ボランティアのどこが難しいと言っていますか。

司会者：えー、小学校で読書ボランティアをなさっているそうですが。
男 性：はい、週に一回、子どもたちに絵本の読み聞かせをしています。
司会者：何か難しいことはありますか。
男 性：本を読むとき自分の感情を込めすぎて、自己満足で終わってしまうんですね。
 そうならないよう、定期的に勉強会を開いています。
司会者：そういうことも必要なんですね。
男 性：はい。絵本の面白さを子どもたちに伝えたいというのが第一なので、作者の思い
 に、自分の解釈を付け加えないためにはどうすればいいかを、いつも考えています。

この男性は、読書ボランティアのどこが難しいと言っていますか。

1. 子どもを話に集中させること
2. 自分が感じた感動を子どもに伝えること
3. みんなが面白いと思う絵本を選ぶこと
4. 絵本のよさをそのまま伝えること

Track 15

10番 大学の職員が、男子学生に電話で話しています。この男子学生は明日何をしますか。

大学職員：あ、もしもし、田中さんですか？
男子学生：はい。そうですが。
大学職員：こちらは学生課ですが、遺失物届けが出ていた財布が届いてますので、取りに
 きてください。
男子学生：ああ、よかった！
大学職員：その時に、学生証と印鑑を持ってきてください。
男子学生：はい、明日取りに伺います。あの、届けてくれた方は？ お礼を言いたいんで
 すが。
大学職員：清掃員の方なんですが、毎日同じ人が來てるようじゃないし……。

男子学生：清掃会社に電話できますか。

大学職員：ええ、できますよ。

男子学生：あ、でも会って直接お礼を言いたいな。

大学職員：では、届けてくれた方がいらっしゃる日にちを確認して、明日お教えしますよ

うか？

男子学生：すみません、そうしていただけだと、本当にありがとうございます。

この男子学生は明日何をしますか。

1. 学生課に遺失物を届けて、学生証と印鑑を持っていく。
2. 学生課で財布を受け取り、届けてくれた人にお礼を言う。
3. 学生課の人にお礼を言い、清掃会社に電話する。
4. 学生課に財布を取りに行き、届けてくれた人が学校に来る日を聞く。

Track 16

11番 先生が、心理学の授業で、人をほめることについて話しています。この先生は、どのようにほめると効果的だと言っていますか。

心理学では、あるよい行動に対して、ご褒美を与えることによって、その行動が増えることを「正の強化」といいます。例えば、小さい子どもが一人で服を着ることができたとき、親は「一人でできたね。えらいね。」と言ってほめてあげます。すると、これが子どもにとって「ご褒美」になるのです。これによって子どもは、うれしくなり「一人で服を着る」という行動を繰り返し行うようになります。このとき気をつけてほしいのは、ご褒美は、行動の直後でないと効果が失われがちだということです。時間が経ってからほめても、ほめられた側は、何をほめられたのかよくわからない場合があるからです。

この先生は、どのようにほめると効果的だと言っていますか。

1. 繰り返しほめる。
2. 具体的にほめる。
3. 時間をおかないでほめる。
4. たくさんの人人がほめる。

Track 17

12番 男子学生と女子学生が森をつくるボランティアについて話しています。今募集しているボランティアは、どんな活動をしますか。

男子学生：ねえ、森づくりのボランティアを募集してるんだけど、応募してみない？

女子学生：森づくり？

男子学生：長期的には、県の南にある荒れた森を、いろんな生物が住める豊かな森にしようっていう計画なんだって。

女子学生：面白そう。具体的には、どんなことをするの？

男子学生：今回のボランティアは、今生えている植物の実態調査をするんだ。その調査とともに、専門家が、切った方がいい木や、新しく植える木を決めるんだって。

女子学生：見ただけで何の木かわかるかなあ。

男子学生：慣れれば大丈夫らしいよ。自然について学ぶことも活動のひとつになっているそなんだ。それに、木を植えて育てることは、地球温暖化防止にも役立つんだって。木が、地球温暖化の原因になっている二酸化炭素を吸収するからね。

女子学生：ふうん、やりがいがあるね。

今募集しているボランティアは、どんな活動をしますか。

1. 森に生えている植物を調べる。
2. 木を切ったり、植えたりする。
3. 木の種類の見分け方を教える。
4. 木の成長を記録する。

Track 18

13番 先生が、生物学の授業で、植物の果実の大きさについて話しています。この先生の話では、小さな果実をつける植物は生き残るためにどのような方法をとっていますか。

植物は、種の入った果実を動物に食べてもらうことで、自分で移動しなくとも、広い範囲で芽を出すことができます。これは動物が果実を食べた後、移動して、別の場所に種を排泄するからです。

動物に種を運んでもらうとき、その果実の大きさによって運ばれ方に違いが出てきます。大きな果実は、大型動物に食べてもらうことができます。大型動物は行動範囲が広いので、種は遠くまで運ばれることになりますね。一方、小さな果実は、大きな動物から小さな動物まで、さまざまな動物の食料になります。それによって、より多くの種が運ばれ、発芽の機会を多くすることになるのです。

この先生の話では、小さな果実をつける植物は生き残るためにどのような方法をとっていますか。

1. 一本の木にたくさんの果実を実らせる。
2. 動物に食べられないようにする。
3. 行動範囲の広い動物に食べてもらう。
4. いろいろな動物に食べてもらう。

14番 先生が、図書館学の講義で話しています。この先生は、デパートなどの普通の店と図書館のどういう違いについて話していますか。

図書館に毎日のように通ってくる利用者がいると、顔や名前を覚え、また、どんな本を好むかわかってしまうこともあります。こういう場合、物を売る普通のお店では、特定のお客様の好みを把握し、それに見合ったサービスをすることがあります。図書館ではそのようなことはできません。特定の人に対して、好みに合いそうな本を薦めたり、購入してほしい本を聞いたりなど、そういうことはすべきではないのです。図書館では、どんなによく知っている人でも、その人を特別に扱ってはいけないことになっています。こういった点で、一般の店と図書館とでは異なります。

この先生は、デパートなどの普通の店と図書館のどういう違いについて話していますか。

1. 利用者が物を買うか借りるかという点
2. 特定の人に合わせたサービスをするかどうかという点
3. 扱っているものの種類が多いかどうかという点
4. 扱っているもの情報を探して広く知らせるかどうかという点

15番 科学の研究者が、講演会で話しています。この先生が、科学を学ぶときに大事だと思っていることは、何ですか。

一般的に科学の知識というものは、客観的に証明されており、常に正しいものだと考えられています。しかし、私たち研究者が研究しているのは、「まだ答えの出ていないこと」です。ですから正確には、現在、知識を作りつつあると考えるべきなんです。その過程では、間違えることもあるし、正しいと思われていたことが否定されることもあります。ですから、みなさんが科学を学ぶときには、知識を覚えることより、むしろ科学的なものの見方というのを身につけてほしいと思います。ものごとに疑問を持って、その答えを見つけるために論理的に考える態度、それが大事だと私は思います。

この先生が、科学を学ぶときに大事だと思っていることは、何ですか。

1. 科学分野の最新の知識を身につけること
2. 常識的な視点を忘れないこと
3. 答えを論理的に導き出すこと
4. 絶対的な法則を理解すること

16番 先生が、講演会で、「老化」について話しています。この先生は、年を取るにつれて頭や体の働きが衰える「老化」というものについてどのような意見を持っていますか。

人間は、生き物である以上、誰でも年を取ります。また、年をとると、体のいろいろな働きが衰えるのも当然のことです。そこで私は、できれば体の衰えと頭の衰えの間に差を開かないようにしたいと思うのです。年を取ったときに、体は思うように動かせないが頭はしっかりしている、あるいは、体は動くが頭は動かないというのでは、幸せとは言えないでしょう。頭や体が衰えてきても、頭の働きと体の動きとのバランスが取れていれば、生活の範囲は狭められても、幸せな日常生活を送ることができます。

この先生は、「老化」についてどのような意見を持っていますか。

1. 体の衰え方は人それぞれだと考えたほうがいい。
2. 生活の範囲を狭めないようにすることが必要だ。
3. 頭や体が衰えるスピードを抑える努力が必要だ。
4. 頭と体の老化のスピードは同じくらいであるのがいい。

17番 先生が、授業で、ツバメという鳥の実験について話しています。この実験で、ツバメはどのように行動しましたか。

ツバメという鳥は、季節の変化に合わせて数千キロを移動する渡り鳥です。日本には春から秋の間に、その間に卵を産み、卵からかえったヒナが育ちます。日本が秋になって寒くなると、南の暖かい国へ飛んでいき、そして、また春になると、日本に戻ってくるのです。その行動について次のような実験が行われました。

ツバメの巣の中から卵を一つだけ取り出し、違う場所に移しました。そしてその場所で卵から出て、ヒナになって成長したツバメを南に放しました。その結果、次の春にそのツバメが帰ってきたのは、卵からヒナになった場所ではなく、卵を移す前の場所だったのでした。

この実験で、ツバメはどのように行動しましたか。

1. 日本から数千キロ離れた場所に戻る。
2. 仲間から離れて育ったツバメは日本に戻らない。
3. 卵として産み落とされた場所に戻る。
4. ヒナになって生活した場所に戻る。

18番 先生が、社会学の授業で、会話をする場面について話しています。この先生は、エレベーターに知らない人が入ってきても会話をやめない人が増えたのは、なぜだと言っていますか。

友達とエレベーターに乗ったとき、エレベーターの中に他に誰もいなかつたら、皆さんはどうしますか。多分友達と何かの話をするでしょう。では、そこに知らない人が乗ってきたら、皆さんはその会話を続けますか。

1986年の日本人を対象とした調査では、会話をやめるという人が8割近くいました。会話をやめるのは、エレベーターという狭い空間に知らない人が入ってくることで、個人的な空間から公共の空間に変わったと意識されることが関係しているようです。ところが、2002年の調査では、会話をやめるという人は半数程度に減っているのです。

その場にどういう人がいるかによって個人的な空間と公共の空間を区別するという意識が、日本人には薄れてきているんでしょうね。

この先生は、エレベーターに知らない人が入ってきても会話をやめない人が増えたのは、なぜだと言っていますか。

1. エレベーターが普及したから
2. 狹いエレベーターが少なくなったから
3. エレベーターの中で小さな声で話すようになったから
4. エレベーターに知らない人がいても公共の空間だと思わなくなったから

19番 先生が、授業で記憶について話しています。この先生が説明している「記憶」を具体例で表すと、どれですか。

みなさんが、記憶している内容を思い出すときのことを考えてみてください。

例えば、誰かに電話をかけるとき、相手の電話番号の数字を一つ一つ思い出してみなくとも、自分が相手の電話番号を知っているかどうかすぐに判断がつきますね。覚えていなければ、アドレス帳で探したりするでしょう。

このように、人の脳は、記憶を呼び起こすとき、まず、自分が記憶しているかどうかを調べ、判断します。これを「メタ記憶」と呼びます。「メタ記憶」の後、記憶の中身を思い出すのです。

クイズに早く答えたい時など、問題を聞いて、答えを知っていると思ったらすぐに手をあげ、その後、ゆっくりと思い出して答えるのも同じしくみによっています。

この先生が説明している「記憶」を具体例で表すと、どれですか。

1. アドレス帳を見ないで電話がかけられる。
2. ある国の首都の名前を「知っている」と判断できる。
3. さっき見たクイズ番組の答えを覚えている。
4. クイズで人につられて手をあげてしまう。

Track 25

20番 先生が、生物学の授業で話しています。この先生は、子どものころに見た植物がどの種類に属するものか判断できなかった理由は何だと言っていますか。

ある植物が、どの種に属しているか判断するときには、植物の見た日の特徴を頼りにします。今までに知られているどの種でもない場合は、新種になるのですが、図鑑に載っていないからと言って、すぐそれが新種と判断できるわけではありません。

たとえば、私が子どものころ、庭で、今まで見たことのない小さな草を見つけました。図鑑で調べましたが、同じような植物は載っていません。結局、ベランダで育てた普通の稻の実がこぼれて、庭で芽を出したものだとわかりました。生育条件が悪いと、植物はそれに合わせて形状を変え、実を結ぶ力をもっています。この稻も、雑草が生えている庭で養分に恵まれず、また、水も十分ではなかったために、通常の稻とは違った大きさで、実っていたのです。

この先生は、子どものころに見た植物がどの種類に属するものか判断できなかった理由は何だと言っていますか。

1. 新種の植物だったため
2. 外国から入ってきた植物だったため
3. 環境に合わせて形を変えた植物だったため
4. 別の種類に進化している途中だったため

● 聴読解問題スクリプト

Track 28

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 30

1番 男子学生と女子学生が、資格取得のための講座の掲示を見ながら、話しています。
男子学生はどの講座に参加することにしましたか。

男子学生：あ、「資格取得講座のお知らせ」だって。

女子学生：へえ。あ、この、色彩の講座って、ちょっと興味あるな。それと、秘書の業務に必要な一般知識やマナーって、身につけておいていいことだよね。二つ、取っちゃおうかな。

男子学生：だけど、秘書の方は対象が「3年生のみ」だから、ダメだよ。

女子学生：あ、ほんとだ。

男子学生：ねえ、このパソコンとか簿記とか、資格があれば就職に有利かなあ。

女子学生：どうだろう。

男子学生：どっちにしても、パソコンはすぐにでも使えるようになりたいし、ぼくは、この二つを取ってみよう。簿記は、高校で3級取ったから、もっと勉強しておきたいんだ。

女子学生：でも、4月から毎週土曜日だと、テニス部の練習と重なっちゃうよ。

男子学生：あ、そうか。じゃ、こっちだけにしよう。

Track 31

2番 先生が経営学の授業で、会社の事業バランスを診断する方法について説明しています。この先生が挙げる例は図のどこにあたりますか。

この図は、会社のいい事業、悪い事業が何であるかを知り、戦略を考えるために使うものです。縦軸は、市場の成長率をあらわします。横軸は、その製品が市場に持つ競争力で、高い競争力を持正在れば右の方に、他社の製品に負けてあまり売れていないければ左の方になります。

では、ある自動車メーカーの製品、電気自動車について考えてみましょう。電気自動車は、最近、環境にいいと注目されていて、市場規模は拡大しました。しかし、この会社は電気自動車の開発に遅れ、ライバル会社に勝てない状況です。さて、この会社の電気自動車事業はこの図のどこに入りますか。

Track 32

3番 女子学生と男子学生が、雑誌を見ながら話しています。この男子学生がドライアイになった原因は、図のどれだと考えられますか。

男子学生：僕、この、ドライアイってやつかなあ。最近、眼が重いっていうか。

女子学生：パソコンや読書で眼を使いすぎるからじゃない？

男子学生：うーん、パソコンも使うし、本も読むけど、特に使いすぎるってことはないと思うんだよね。

女子学生：そう。コンタクトもしていないよね。

男子学生：うん。それにストレスもないし、夜型の生活もしないんだけどな。

女子学生：大気汚染や紫外線も原因だって。外にいる時間が長いんじゃない？

男子学生：その反対。外にはほとんど出ないよ。

女子学生：エアコンは？

男子学生：暑いのも寒いのも苦手だから、エアコンはよく使ってるけど。

女子学生：それだ。ここ、見て。これが原因だよ。

男子学生：ほんとだ。ドライアイって眼を使いすぎた時になるのかと思ってたけど、乾いた環境でも起きるんだね。

Track 33

4番 先生が、図を見せながら、コミュニケーションについて話しています。この先生の質問に対する答えはどれですか。

では、今日はコミュニケーションについて取り上げたいと思います。コミュニケーションとは何でしょうか。端的に言うと、意味や感情をやりとりする行為です。これを図にして考えてみましょう。横軸は感情のやりとりを表します。右にいけば行くほど、やりとりが多いことを表します。縦軸は意味のやりとりで、上に行けば行くほど、情報伝達が多いことを表します。例えば、図の1の部分は、感情のやりとりは少なく、意味のやりとりが多いということです。仕事の引継ぎなど、十分に情報を確認する必要がある場面でのコミュニケーションの場合はこれに当たります。では、質問です。友だちや恋人と、何気ないことで笑いあったり、端から見れば何の意味もないようなおしゃべりで盛り上がったりすることがありますね。この場面は、図のどこに当てはまりますか。

5番 先生が、キジハタという魚について話しています。キジハタが活動する時間帯について、この先生の説明にあてはまるグラフは、どれですか。

キジハタという魚は、日が暮れて間もない時間帯によく釣れると言われています。水槽のキジハタを観察してみても、なるほど、暗くなってくると活発に活動を始めます。それは、自然界でも同じなのか、実際に海に潜って観察した調査があります。観察の時間帯は、早朝、昼間、夕方、深夜にそれぞれ1時間半ずつ、一日計4回で、測定方法は、見つけたキジハタが5分間にどれくらい移動するかを測るという方法です。

その結果、海の中でキジハタが最も活動的な時間帯は、キジハタがよく釣れると言っている時間帯と一致するということがわかりました。観察された活動量から考えると、次に釣れそうのが、朝早い時間です。昼間や真夜中は、キジハタ釣りにはあまり向かないと言えます。

6番 女子学生と男子学生が選択科目について話しています。この女子学生はどの選択科目をとることにしましたか。

女子学生：来年の選択科目どれにしようかな。

男子学生：うーん、いよいよ専門的なことになってきて興味あるものばかりだね。整体科学か。面白そうだけど実習があるものはダメだな。

女子学生：どうして？

男子学生：生物学の研究室で共同実験してるんだよ。実習が入るとそっちに迷惑かけちゃうことになるから。

女子学生：そうか。じゃ、私も。

男子学生：え、なんで？

女子学生：週2回国家試験の対策講座に通ってるの。でも私、直接患者さんを治す立場より介護のほうをしたいんだ。

男子学生：なら、在宅介護はどう？

女子学生：そうね、介護ヘルパーとか、今後ますます需要が増えるよね。

男子学生：実習は日にちが決まってるし、1日だけだから大丈夫だよ。お年寄りと話したりして元気づけてあげられるんじゃない？ だったら、僕が病体心理を取って、理論の裏付けで応援してあげるよ。

女子学生：それ、いいね。じゃ、どんなこと勉強したか話してね。

Track 36

7番 先生が、社会の発展について図を見せながら話しています。この先生がこのあと詳しく説明するのは図のどの部分ですか。

これは、人類社会がどのような発展を遂げてきたのか、今後どのような社会に発展するのか、説明したものです。

この図を見てください。14世紀になると、それまでの「農業社会」に加えて「手工業社会」が現れ、さらに18世紀後半の産業革命により「工業社会」が出現しました。そして工業技術の発展により、物質的に豊かな社会を作り出しました。物質的に満たされると、次に人々は精神的な豊かさを求めるようになります。一人ひとりが自分らしく生きる喜びを感じる社会、これが「自律社会」です。物質的に満たされた「工業社会」から、精神的に満たされる「自律社会」へは、「最適化社会」を経て進むわけですが、ここでは、「工業社会」の価値観と「自律社会」の価値観がぶつかり葛藤するという状態が起きます。今日は、この社会について詳しく見ていきましょう。

Track 37

8番 男子留学生と女子学生が掲示板を見ながら話しています。この男子留学生はどのスピーチコンテストに応募することにしましたか。

男子留学生：あ、これだ。先生が話してたコンテストのお知らせ。

女子学生：いろいろあるんだね。

男子留学生：うん。でもみんな難しいテーマだなあ。たとえばこれ、日本への提言なんてできないよ。

女子学生：そう？ 外国の人の意見ってみんな聞いたがると思うな

男子留学生：でも特に言いたいこともないし……。「国際化」のことだって興味はあるけど、「真の国際化」って言われるとね……。

女子学生：そうだね。

男子留学生：そうすると、残った2つのどちらかかな。

女子学生：ちょっと待って。キムさん、引っ越したの3か月前じゃなかったっけ？

男子留学生：うん。

女子学生：なら、山川市のはまだ出られないよ。

男子留学生：ほんとだ。じゃ、これに応募しよう。

Track 38

9番 先生が化学の授業で、プリントを見せながら話しています。先生が最後にする質問の答えはどれですか。

物質には気体、液体、固体の三つの状態があります。例えば、空気は気体、水は液体、氷は固体ですね。そしてそれらは、原子や分子というものでできていますが、それをわかりやすく示したのが、プリントの図です。図の中の矢印は、長さが長いほど、原子や分子が自由に移動できることを表しています。

気体は、分子が一個ずつばらばらになって猛スピードで飛び回っています。液体は、原子や分子が他の場所に移動できるので形を変えますが、固体は、原子・分子どうしの引力が強くて場所を移動できないため、形を変えることができないんですね。

固体には、原子や分子がきちんと並んでいる状態と、もう一つ、原子・分子がでたらめな位置にいながら、動けなくなったりた状態があります。これが粘性、つまり粘る性質が強い状態です。では、この状態を表したものは、プリントの図のどれですか。

Track 39

10番 先生が、土木工学の授業で、道路の役割について話しています。この先生は、このあと、どの役割について説明すると言っていますか。

道路は土木施設の中でも特に身近なもので、私たちの生活になくてはならないものです。では、道路にはどんな役割があるのでしょうか。まず、基本的役割として挙げられるのは、人や車の移動や運んだ荷物の積み下ろしの場など、交通のための役割です。また、道路上には街路樹として木が植えられていることが多いですが、これには、良好な都市環境を保つという役割があります。それから、地下には電線やガス管、上下水道、電話線などが通っており、こうした都市施設を設置する空間としての役割もあります。また、計画的な町づくりにも道路は利用されています。例えば、新しい道路ができると、それに沿って店や家がつくられて、街が広がっていきます。しかし、道路の役割はこれだけではありません。今日はこれから、まだ触れていない役割について説明していきましょう。

Track 40

11番 先生が、農業用の土地の利用について、図を見せながら説明しています。この先生の説明によると、現在、この地域では、2年目の土地はどのように利用されていますか。

一つの土地で毎年同じ作物を作っていると、土地の力が弱くなってしまう、いい作物ができにくくなるという問題が起こります。これを防ぐために、ある地域では農業用の土地を三つに分けて利用するという方法を探ってきました。この図のように、1年目は土地を、大麦などの夏の作物用、小麦などの冬の作物用、そして何も作らず休ませる休閑地と、三つに分けます。そして、次の年は、この図に書かれている作物を時計回りに一つ回すわけです。すると、左側が休ませる土地になりますね。この地域では長年この方法を探ってきましたが、農業も効率が重視されるようになり、休ませるだけではもったいないので、この土地

で牛や羊のえさとなる飼料作物を栽培するようになりました。そうすればすべての土地を有効に使えるわけです。

Track 41

12番 女子学生と男子学生が、大学の体育館を予約しようとしています。この二人は、どの期間を予約することにしましたか。

女子学生：夏休み中の練習、いつにする？ そろそろ体育館予約しなきゃ。

男子学生：ああ、そっか。今年の夏休みは7月21日から9月7日までだったよね。7月は大きな試合の後だから休みたいなあ。

女子学生：じゃ、夏休みの後半で、月曜から金曜まで5日間連続して使える日がいいかなあ。

男子学生：うん。できたら、体育館だけでなくプールも使えるといいよね。

女子学生：そうだね。暑い時期だし練習の後、泳げたらいいよね。そうすると、体育館とプールが使えるこの期間か。

男子学生：いや、ジムでトレーニングしたい人もいるかもしれないからこっちにしない？

女子学生：え？ ああ、1日くらい泳げない日があってもいいだろうし、じゃ、そうしよう。

Track 42

13番 先生が社会学の講義で、プロパガンダの手法について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

プロパガンダとは、政治的目的で行われる宣伝活動のことです。図のように、プロパガンダにはいろいろな手法があります。一番上は、競争相手や反対派を悪く言うことによって、自分をよく見せる手法です。その他の4つは、いずれも自分や自分と同じ立場にある人や考えを擁護するものです。

例えば、ある候補者が選挙で、子育て世代の働く人たちが自分に投票してくれることを期待して、自分が当選したら、保育所の数を2倍に増やすという演説をしたとします。この候補者は、現在の保育所の数では、保育所を必要としている家庭の半分にしか応じられないという調査結果を持ち出して、自分への投票を呼びかけました。しかし、実際にはそれを実現させるための財源がありません。実現させるためには税金を引き上げる必要があるのですが、この候補者はそれを説明しませんでした。これは、どの手法を使ったことがありますか。

14番 先生がマーケティングの授業で、店の売り上げを増やす方策について話しています。この先生が、最も重要な項目は図のどれですか。

消費者の買い物には、計画的な購入と、計画的ではない購入、いわゆる衝動買いの二種類があります。一人のお客さんになるべく多くの物を買ってもらうためには、この衝動買いの可能性を高めるような店舗づくりが必要だと言われています。

その方策として、広告やポスターの掲示、あるいは、景品や試食品・試供品の提供も、もちろん効果的ですが、最も重要なのは、店舗のレイアウトや商品の陳列場所です。例えば、コンビニエンスストアで最も売れている商品は弁当や飲み物ですが、これらの売り場はたいてい店の一番奥にあります。これは、客が弁当や飲み物を手に取った後、レジに行く途中に他の商品の前を通り、衝動買いをするという効果を狙っているのです。このように、客に店の中をたくさん歩かせ、店にいる時間を長くするような環境づくりが、売り上げに結びつくと言われています。

15番 先生が、病院で医師や看護師が使う言葉を分かりやすくする工夫について説明しています。この先生が最後に挙げた例は、図の矢印の、どれに当たりますか。

医療の分野では、医師や看護師などが患者に十分に説明し、患者が納得した上で医療を選択することが求められています。そのためには、医師や看護師が使う言葉を、患者がわかるものにしなければなりません。

この図は、言葉が伝わらない原因を考えて、どうしたらわかりやすくなるか示したものです。例えば患者に知られていない言葉は日常語で言い換えられますし、最近登場した新しい言葉は、その概念とともに、一般の人々に普及させることが大切です。

また、「ショック」という言葉は、一般には「びっくりすること」ですね。でも、病院では「血圧が下がり生命の危険がある状態」であるときにも使うので、誤解されやすく、混同を避ける努力が望まれます。図でいうと、この部分に当たりますね。

16番 男子学生が、図書館で貸出票を見ながら、本を返す日について聞いています。この男子学生は、何日に本を返すと言っていますか。

男子学生：すみません。さっき、この本を借りたんですけど、返却期限日は19日じゃないですか。

図書館員：ああ、この一番下にも書いてありますけど、今月は、本の点検期間で19日から23日まで休館なんです。それで期限が延びてるんですよ。

男子学生：そうなんですか。あ、でも、22日から1週間ほど旅行に行くので、24日には返せないんですよね……。そうすると、18日までに返さないといけませんか。

図書館員：それでしたら、入り口の横に返却用ポストがありますから、休館中はそれを使ってくださいければけっこうですよ。

男子学生：そうですか。じゃあ、旅行に出かける前の日にポストに入れます。どうもありがとうございました。

Track 46

17番 先生が授業で、図を見せながら卵の殻について話しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

この図はニワトリの卵の殻の断面図です。卵の殻は主に3つの部分からなっています。まず一番外側は「クチクラ」という物質で、微生物の侵入を防ぐ働きをしています。その下に「卵殻」という部分があります。卵殻は、外側は比較的なめらかなのですが、内側はでこぼこしていてひびが入りやすいため、外側からは壊れにくく、内側からは壊れやすくなっています。一番内側は「卵殻膜」です。卵殻膜は卵殻と違って非常に伸びやすい繊維でできています。卵殻は尖ったものなどで一部を強くたたいたりすると亀裂ができてしまいますが、卵殻に張り付いている卵殻膜が伸びて、卵殻がばらばらになるのを防いでいます。

では、考えてみてください。卵が成熟してヒナとなるとき、卵の外に出ることを簡単にしているのは、図のどの部分ですか。

Track 47

18番 先生が授業で、社会的勢力の類型について話しています。この先生が最後に挙げた例は、図のどれにあたりますか。

社会の中で、ある人が他の人からの影響を受けて変化することはよくあることです。それを具体的に説明するモデルとして、「社会的勢力の5類型」というものがあります。

図を見てください。図の左上から右回りに説明していきます。まず、報酬勢力ですが、相手が、自分に給料や昇進のような報酬を与える力を持っている場合です。次の強制勢力は、相手が自分に罰を与える力を持っている場合です。そして準拠勢力は、相手に憧れて同じように考えたり行動しようとしたりする場合です。正当勢力は、相手が、法律などによって、自分を従わせる正当な権利を持っている場合、そして最後の専門勢力は、相手の専門的な知識の量や質が自分より勝っている場合を指します。

では、次の例は、図のどれにあたるでしょうか。みなさんは、ある映画俳優の大ファンです。それで、その俳優の髪型を真似てみたり、同じ服を着てみたりします。この場合、どの社会的勢力が生じていると言えるでしょうか。

19番 先生が、ものの好き嫌いを左右する要因について、プリントを見ながら話しています。この先生が、今、注目しているのはどの項目ですか。

人がものなどに対して持つ「好み」は、どのように形成されるのでしょうか。子供におもちゃを与えると、男の子は自動車やロボットなどの機械を好み、女の子は人形や食器などの身の回りのものに興味を示すというように、性別による違いが見られます。心理学では、これは周囲の大人が子供に自分の考えを押しつけた結果であるという説がかつては主流でした。

しかし、最近の研究で、それ以外に、生まれた時から備わっている好みもあるということがわかつてきました。例えば、サルがどんなおもちゃを好むか調べた実験では、オスは自動車やボールを、メスは人形などに触れている時間が長かったという結果が出ています。サルの親が「男の子らしいおもちゃ、女の子らしいおもちゃ」を教えているとは思えませんから、こうした違いは生まれた時からのものだと考えられます。

私は今、こういった実験結果が示す事実に、大変関心を持っています。

20番 先生が、議論の仕方について説明しています。この先生が最後にする質問の答えはどれですか。

何かを主張するときには、その理由をきちんと示さなければ、説得力がありません。たとえば、この資料にある事例では、ある人が最終的に「クラスの人への連絡は、携帯電話のメールですることにしよう」と主張する際、その理由として、主張に対する直接的な理由である②と、②の前提となる①を挙げています。

では、この主張に反対したい場合は、どのように反論するのが有効でしょうか。これは、①や②が成り立たないことを示すと効果的です。それは、①や②が正しいと認められないと、主張も認められないからです。例えば、Aさんは、「携帯電話を持っていても、短期間でメールアドレスを変える人が多くて、意外と面倒だ」と言います。一方、Bさんは、「そもそも、携帯電話を持っていない人もいる」と言います。この場合、AさんとBさんは、それぞれどの理由が成り立たないと言っていますか。

平成21年度(2009年度)日本留学試験(第2回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記述 問題解答例を331ページに掲載

読解	
問	正解
問1	3
問2	3
問3	4
問4	2
問5	1
問6	4
問7	2
問8	3
問9	2
問10	2
問11	4
問12	1
問13	2
問14	2
問15	1
問16	3
問17	1
問18	3
問19	1
問20	3

聴解	
問	正解
問1	2
問2	3
問3	4
問4	1
問5	3
問6	2
問7	2
問8	2
問9	4
問10	4
問11	3
問12	1
問13	4
問14	2
問15	3
問16	4
問17	3
問18	4
問19	2
問20	3

聴読解	
問	正解
問1	3
問2	1
問3	3
問4	4
問5	2
問6	2
問7	3
問8	4
問9	4
問10	3
問11	4
問12	3
問13	4
問14	1
問15	4
問16	3
問17	2
問18	4
問19	1
問20	2

「記述」問題解答例

①

私は＜B＞に賛成する。周りの人からの意見を重視して決めるほうが、長い目で見ると、やりがいのある職業を選べると思うからだ。実際、多くの若者は仕事の経験が乏しい。ほとんどの場合、アルバイト程度の経験だろう。そういった狭い視野の中でやりたいと思ったことを優先したとしても、それは本当にやりたいことではなく、単にそれしか知らないために安易に選んでいるということかもしれない。それに対して、周りの経験豊かな人の意見を重視することは、自分の可能性を広げることにつながるのではないか。

仕事でつらい時には、周りの意見を重視して決めたことを後悔するかもしれない。しかし、信頼できる人が客観的にみて「適性がある」と勧めてくれる仕事は、自分の能力を活かして社会に貢献できる可能性が高い。このような仕事によって充実した生活が送れれば、次第にその仕事は、自分にとって、愛着の持てる、本当に「やりたいこと」になっていくだろう。

②

大学の図書館であれば、24時間開館したほうがいい。学生にとっては、時間を気にせずに資料を調べられる環境は非常にありがたい。また、研究者でもある教員にとっても、いつでも図書館に行けるということは、たいへん便利なことだと思う。

閉館時間をなくしたら、光熱費や人件費の支出が増えてしまう、という心配も考えられる。しかし、入退館や貸出を機械で自動的に行って、経費を抑えることは可能だろう。

重要なことは、決められた開館時間のせいで図書館の恩恵を受けにくい学生が出ではいけない、ということではないだろうか。たとえば、理系の学生は、実験などで昼夜を問わず研究室にいなければならぬことが多く、開館時間内には行けないことがある。大学の役割を考えると、常に学問を追究できる環境を整えるべきだと思う。また、教育や研究が活発になることは、大学の発展にもつながる。以上のことから、私は24時間開館することに賛成する。

「記述」採点基準

「記述」の採点に当たっては、文法的能力及び論理的能力のそれぞれについて、以下の基準に基づき採点し、それぞれの得点（0～3点）を表示することとします。

（1）文法的能力（0～3点）

- 個々の文についても、文章全体についても、執筆者の意図が明快に理解可能であるもの（文法・表記上の軽微な誤りや文体上やや不自然な点は許容する。）…………… 3点
- 文法・表記上明らかに適切でない点を含むが、文章全体から執筆者の意図は明快に理解可能であるもの…………… 2点
- 文法・表記上明らかに適切でない点がかなり目立つが、文章全体から執筆者の意図を想像することは可能であるもの…………… 1点
- 意味不明の文が多く、文章全体から執筆者の意図を理解することが不可能又は極めて困難なもの…………… 0点

（2）論理的能力（0～3点）

- 主張に根拠が示されており、かつ、主張と根拠との間に十分な論理的関係があり、矛盾が認められないもの…………… 3点
- 主張に根拠が示されており、概ね論理的な関係が認められるが、一部に論理的矛盾や非整合性も存在するもの…………… 2点
- 主張に根拠が示されているが、論理性・客觀性を著しく欠いているもの…………… 1点
- 主張は示されているが根拠が示されていないもの、または、主張が示されていない、もしくは、何を主張したか曖昧であるもの…………… 0点